

第1回在宅ボックス滝沢（仮称）設立準備会

在宅BOX滝沢の機能について

平成26年9月3日
在宅BOX滝沢準備室
加藤 忍
宮城 路子
竹花 さやか

在宅BOX滝沢の主な機能

- 1. 多職種連携を促進させるためのネットワークシステムの構築と運営
- 2. ネットワークシステムの管理（情報管理、利用に関する管理）
- 3. 急性期病院からの在宅患者の受け入れ・コーディネート
- 4. 事例検討や勉強会等の開催
- 5. 運営協議会の開催と運用

1. 多職種連携を促進させるためのネットワークシステムの構築と運営 その1

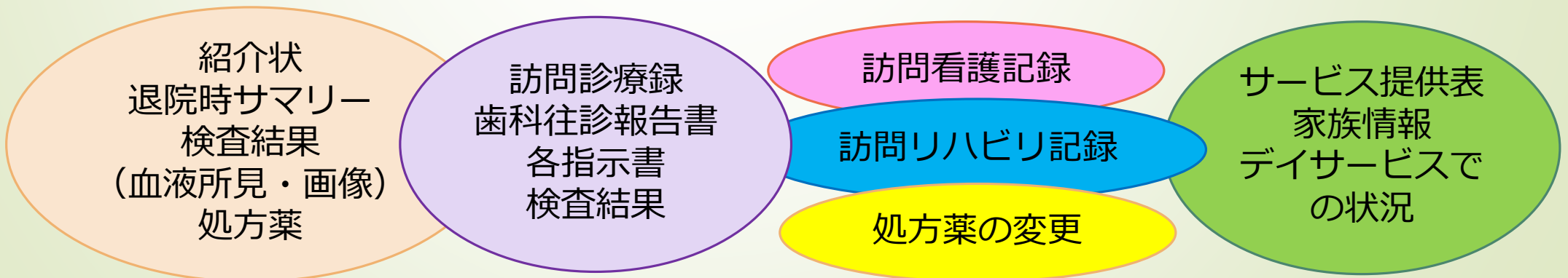
- 7社のベンダーを比較検討してきて、現在はA社とB社の2つに絞り込んだ。

主な機能

メールやタイムライン
掲示板

時間帯を気にせずに、報告相談ができる。
勉強会のお知らせ等、周知事項を掲載。
チーム単位または、BOXからの発信も可能

患者情報の共有



1. 多職種連携を促進させるためのネットワークシステムの構築と運営 その2

➡ システム以外に必要な事

- ① 利用規約
- ② 利用申込書
- ③ 患者及び家族からの利用同意書
(個人情報への同意を含む)
- ④ 相談窓口の設置

規約や同意書等の作成について
わからないことばかり・・・

ご協力・アド
バイスをお願い
します。

2. ネットワークシステムの管理 (情報管理、利用に関する管理)

- 利用の申し込みや撤回届けの管理
(ID・パスワードの権限)

- システム内の情報管理

データの取り込みをどこですか？
在宅BOXか、各担当者か・・・

- 不具合の発生時

一時対応の窓口とするか？
ベンダーへ直接問い合わせるか？

検討中

3. 急性期病院からの在宅患者の受け入れ・ コーディネート

- ▶ コーディネートはCMを中心に進めてもらい、在宅BOXはサポート的な役割を果たす。
- ▶ 在宅BOXが介入することで、例えば・・・

1. 急性期病院から在宅へ退院してくる前の段階で、各担当者が集まり会議を設ける。その時に、紹介状や転棟・退院時サマリーの内容がシステムを通して周知されていると便利。
2. システムの利用により、多職種との連携がスムーズ。
3. 患者の臨床データを受け取り、活用しやすい情報として整理し、伝達する。

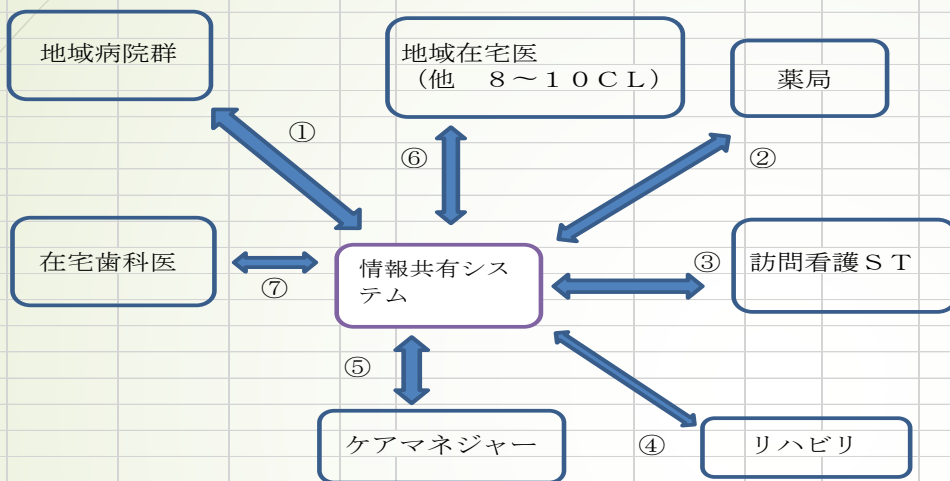
4. 事例検討や勉強会等の開催

- 多職種での勉強会
- 職種毎の勉強会
- 事例検討会 ⇒ 包括支援センターと合同開催

困った事例等があれば、気軽に声をかけあって
集まり、相談できる場所を作っていきたい。

アンケートをお願いしています。

在宅医療介護連携システムの主な機能について



必要度の欄に記入願います。

○：とても必要 △：あった方がよい ×：必要ない

| | 機能 | 共有情報 | 必要度 |
|---|----------------------------|---------------------------------------|-----|
| ① | 紹介。在宅医が主治医。 (主治医・副主治医制) | 紹介状 サマリー | |
| | 入院中の情報を共有 | 検査結果 退院時処方 | |
| ② | 薬剤情報の把握 | 新規処方 変更時の薬剤情報 処方日数の情報 | |
| ③ | 訪問看護の報告 | 訪問記録 訪問看護計画書 訪問看護報告書 サービス実績表 | |
| ④ | 訪問リハビリの報告 | リハビリ記録 訪問リハビリ計画書 訪問リハビリ報告書 | |
| ⑤ | サービス提供内容の共有 | サービス提供表 サービス担当者会議の要点 | |
| ⑥ | 訪診・往診・検査結果を共有 | 診察の経過記録 検査結果 処方薬 各指示書 | |
| ⑦ | 歯科往診 | 訪問看護指示書・特別指示書 往診報告書 | |

☆欲しい情報・共有したい情報・こんなのがあれば便利と思う機能・・・等
または、在宅BOXへの要望・ご意見

あなたの職種は？

医師 ・ 薬剤師 ・ ケアマネジャー ・ 看護師 ・ リハビリ

| 共通機能 | | |
|------|-------|-------------------------------------|
| ☆ | メール機能 | 個別または、チーム内でメール可能。 セキュリティが守られている。 |
| ☆ | 掲示板 | チーム内で共有しておきたい情報を掲載 できる。 |

滝沢市内の事業所からの声

- システムを使う事業所が決まってくると、困り込みのリスクが高いのでは？
- システムを導入することで、家族は本人が希望する担当者やサービスを利用できないケースもでてくるのでは？
- 情報の入力はどこまでしなければならないのか？
- 費用負担は発生しますか？
- 簡単で使いやすいシステムが良いです。
- 薬剤情報は、必要度は高いと思います。
- 医師とメールでやり取りできる機能は、とても便利だし是非使ってみたい。
- 訪問診療の患者様以外で、サービスを利用している方の情報共有も、システムを利用したい。



5. 運営協議会の開催と運用

- ▶ 今日の打ち合わせで・・・
- 